令和８年度姫路市国民保護協議会・防災会議 議事録（要旨）

日　時	令和８年 10 月 22 日（木）10 時 00 分～11 時 10 分
場　所	姫路市防災センター５階　多目的ホール
出席者	44 名（市長及び別紙出席者名簿のとおり）

【姫路市国民保護協議会】

１　開　会（司会進行～事務局）

２　挨　拶（市長）

３　議　題（議事進行～会長：市長）

（１）姫路市国民保護計画に基づく取組について

※原案通り承認

≪事務局説明≫

ア　令和７年度の取組

①姫路市国民保護協議会の開催

・協議会：令和７年 10 月 20 日（月）14 時 00 分～

②全国瞬時警報システム（Ｊアラート）全国一斉情報伝達試験（４回実施）

③Ｊアラート受信機再整備

老朽化対策として、新型受信機の再整備を行った

④弾道ミサイル発射事案等への対応

Ｊアラート等情報伝達機器の点検実施及び国民保護事態等における初動対応等の活動方針の再確認を行った

⑤研修・啓発

啓発リーフレットの配布、市政出前講座の実施

⑥防災情報システムの更新

老朽化したシステムの更新を実施し、市公式防災専用ウェブサイト「ひめじ防災Ｗｅｂ」とＪアラートとの連携を構築

イ　令和８年度の取組予定

①姫路市国民保護協議会の開催

・協議会：令和８年 10 月 22 日（木）10 時 00 分～

内容については、議題２姫路市国民保護計画の一部修正（案）にて説明

②全国瞬時警報システム（Ｊアラート）全国一斉情報伝達試験

③弾道ミサイル発射事案等への対応

Ｊアラート等情報伝達機器の点検実施及び国民保護事態における初動対処等の活動方針の再確認を行う

④研修・啓発

啓発リーフレットの配布、市政出前講座の実施

⑤令和８年度国民保護訓練の実施

・令和８年 11 月１日（日）10 時 50 分～11 時 20 分／エコパークあぼし

他国から化学兵器を搭載した弾道ミサイルが発射されたことを想定して実施

≪質疑≫なし

（２）姫路市国民保護計画の一部修正（案）について

※原案通り承認

≪事務局説明≫

統計の数値や国の指針、県の計画に基づく修正を行った

・観光等における来訪者（数値の時点修正）
・鉄道（新駅追加による修正）
・その他施設の状況（数値の時点修正）
・避難実施要領の策定等（国指針・県計画に基づく修正）
・救援の実施及び補助（国指針・県計画に基づく修正）
・関係機関との連携（国指針・県計画に基づく修正）

≪質疑≫なし

以上　閉会

【姫路市防災会議】
１　開　会（司会進行～事務局）
２　議　事（議事進行～会長：市長）
（１）令和７年度防災活動報告及び令和８年度防災活動計画（案）について
※原案通り承認
≪事務局説明≫
ア　「令和７年度 防災活動状況」
・水防パトロール、各種訓練、会議等を概ね例年通り実施
・令和７年５月 27 日に姫路駅周辺地域帰宅困難者対策協議会を実施
・令和７年 11 月９日に大手前公園など市内数箇所に会場を分散させて「姫路市総合防災訓練（兵庫県・播磨広域合同防災訓練）及び防災フェア」を実施
イ　「令和８年度 防災活動計画（案）」
・水防パトロール、各種訓練、会議等について説明
・姫路市総合防災訓練の実施
南海トラフ地震の発生を想定し、警察、消防、自衛隊、ライフライン等の防災関係機関や自主防災組織を中心とした住民参加型の実践的な訓練を実施し、組織横断的な連携による災害対応能力や地域防災力の向上を図る
実施日時：11 月１日（日）
実施場所：エコパークあぼし南側敷地及び周辺海上、総合福祉通園センター
訓練参加機関：国・県・市の防災関係機関、ライフライン関係機関、
自主防災会
≪質疑≫なし

（２）姫路市地域防災計画及び姫路市水防計画の修正（案）について
※一部を除き、原案通り承認
≪事務局説明≫
「姫路市地域防災計画及び姫路市水防計画」の主な修正点
ア　修正の趣旨
国の防災基本計画の修正、県の地域防災計画の修正及び本市の防災・減災対策を踏まえ、姫路市地域防災計画・姫路市水防計画を修正
新しい防災気象情報に関する事項は、12 月に書面会議を実施し修正
イ　主な修正項目
①国の防災基本計画を踏まえた修正
・道路地下構造物の浸水対策の推進
・罹災証明コーディネーター登録制度の活用
・自然災害等と武力攻撃事態との双方を想定した避難施設のデュアルユースの推進
②県の地域防災計画を踏まえた修正
・避難所の熱中症対策、低体温対策の推進
③本市の防災・減災対策を踏まえた修正
・応援職員等の宿泊場所の確保
・地区防災計画の策定
≪質疑≫あり
【委員　質問】
国の防災基本計画を踏まえた修正のうち、「罹災証明コーディネーター登録制度の活用」に係る修正案の内容が、県が罹災証明コーディネーターの派遣について調整を行うとなっている。姫路市の地域防災計画でありながら、県が主体となった施策となっており修正が必要と思うが、いかがか
【事務局　説明】
市の施策として内容修正するので、12 月の書面会議で確認いただきたい

（３）令和８年熊本地震に係る被災地派遣について（報告）
≪事務局説明≫

避難所の衛生環境を確保するため、令和８年８月 21 日から９月 10 日まで、熊本県宇城市の避難所「松橋東防災拠点センター」に、バリアフリータイプのトイレトレーラー１台を派遣し、危機管理室職員で管理・運営を行ったことについて報告

約 4,000 人の利用実績により得られた知見や課題を、今後のトイレトレーラーの管理運営に生かしていく

（４）防災会議女性部会から市長へ提言書を手交

防災・減災対策に女性の視点を反映させるとともに、誰もが安心できる避難所運営や地域防災対策の充実を図るため、「『がまん』を前提にしない避難所にする」を最大のコンセプトとした提言を、防災会議女性部会会長から市長へ手交

提言内容については、今後の地域防災計画や避難所運営訓練等に反映していく

以上　閉会